沖縄県宮古島における新生代新第三紀、第四紀の収集化石について

元宮古島市文化財保護審議会委員　安谷屋昭

はじめに

宮古諸島の堆積層は、新生代第三紀の島尻層群と同第四紀に堆積した琉球石灰岩から成り立ち、堆積誕生して約 800 万年の長期で隆起したものである。はじめに特記しておきたい事象は、新生代以前に、宮古地域で直接形成された古い堆積層や火山活動（マグマ活動）による火成岩、火山岩などの地層は存在しない、全てが新しい堆積層から成り立っているという点である。その堆積層を構成する地層は、サンゴ礁海起源のものと、大陸性堆積岩起源によるもので、前者が琉球石灰岩、後者が島尻層（青灰色シルト質泥岩）といわれるものである。したがって、サンゴ礁海起源による堆積物には、サンゴ類、貝類、海洋性ホニュウ類の遺骸が堆積包含し、大陸性起源の堆積物には、陸生生物の遺骸（化石）が堆積し、そして、砂礫などの風化、侵食されたものが流れてきて堆積したものである。

このような宮古島のさまざまな地質時代の中で堆積した生物遺骸、岩石類を筆者がこれまで収集してきたものについて、改めて、宮古島産の遺骸（化石）や岩石を標本として、整理、把握することは宮古島の形成や堆積環境の実態などを想定する上で意義があると考えた。今回のまとめは、紙面の都合もあることから、岩石類以外の貝類、サンゴ類を以下のようにまとめた。

1. 貝類、サンゴ類の採集地

宮古島の表層部の約 9 割は琉球石灰岩で覆われているため、琉球石灰岩の厚く堆積する丘陵地では採掘鉱山があり、貝類、サンゴ類の遺骸（化石）などの収集が容易である。また、大神島は琉球石灰岩の残地があるものの、島全体が断層隆起によって、大・小の島尻層の路頭が形成され、大神島独自の貝類、岩礫が産出する。

さらに、宮古島北部の島尻海岸（断層崖）やその海食台地（潮間帯）では、海洋性哺乳類などの遺骸（化石）などが産出し、また、城辺比嘉タカワサ海食崖（島尻層群城辺層）では、化石層を形成し、貝類などを包含した火山円礫の岩塊を収集することができる。

上記陸上部以外では、平良港沖海底砂礫層（完新世直前から現世にかけての堆積）が浚渫工事によってトリバー埋立地に積み上げられ、大小の貝類、サンゴ類など産出した。

これら多くの収集した貝類、サンゴ類を記載し、種・科をまとめた“化石記録標本”として保管していくことは、今後、宮古島における貴重なものになっていく。そこで、収集した貝類、サンゴ類などについて、堆積地層が類似する産地（採集地）や同じ堆積年代の堆積母岩ごとにとりまとめ、全採集地を以下記述の 5 つに区分し、そして、化石標本のもとになる「貝類、サンゴ類のリスト表」を作成した。

・新生代第四紀完新世～現世

表 1～3. 産地；平良港沖海底
母岩；海底堆積砂礫層
採集リスト表；巻貝類(1-A)
二枚貝類(1-B)
サンゴ類(1-C)

表 4. 産地；島尻漁港
母岩；海底堆積砂礫層

採集リスト表；二枚貝類(2-A)

・新世代第四紀更新世中期～後期

表 5～7. 産地；大浦フズンミ、真那津西方ウーギス原採石場

母岩；琉球石灰岩（友利石灰岩層）

採集リスト表；巻貝類(3-A)

二枚貝類(3-B)

サンゴ類(3-C)

・新世代新第三紀中新世～鮮新世

表 8～10. 産地；大神島、島尻海岸

福山大米鉱山

母岩；大神島層ピンフ岳砂礫層

採集リスト表；巻貝類(4-A)

二枚貝類(4-B)

化石密集岩(4-C)

・新生代新第三紀鮮新世～前期更新世

表 11. 産地；城辺比嘉タカワサ海食崖

母岩；島尻層群城辺層

採集リスト表；貝類密集岩(5-A)

(火山円礫岩)

2. 貝類、サンゴ類などを記載するにあたって

今回の収集物の整理は、今後、宮古島における化石、古生物研究の調査や地域の関心を高める手掛かりになるものと思い整理、記載を行った。古生物学の基礎は、収集と記載からと云われている。生物はどんな種類でも長い時間がかかって生物体の有機物が無機物の鉱物(結晶化)と置き換わっていくのである(置換化作用)。そして、遺骸が岩石のかたまりになってもその生物の大まかな形は変わらない(外型化石、内型化石と呼ばれている)。しかし、実態によっては地層中の外圧化学的変化によって、形が欠損したり、色が薄くなって完全な状態のものが少ない。したがって、同定するにあたっては、複数の写真(図鑑)を見て直感的に見当したり、説明文を読んで、十分とは言い難い同定をすすめることにした。

分類学では、国際的命名規約があり、勝手に名前を変えたり、新しい名前を付けることはできない。したがって、同定しがたいものには、「酷似種」「類似種」「近似種」と記入し、そして、別名(和名)のあるものは括弧書きに記入したり、学名（科・種名）をそのまま書き入れた。

今回収集した総個体数は、二枚貝類が最も多く 932 個、巻貝類、サンゴ類貝類密集岩を含めて約 1,461 個ある。そして、比嘉タカワサ露頭から収集した貝類やサンゴ類在中の火山岩円礫岩も書き入れた。次に、これらの遺骸の堆積地層の年代は、新生代新第三紀中新世から第四紀完新世に亘る長期のものである。しかし、平良港沖や島尻漁港の浚渫砂礫堆積層は完新世の始め頃(約 1 万年前)から約 3,000 年前(弥生海退の海面変動期)までに堆積したものと推測される。

このようなことから、サンゴ礁の発達する宮古島周辺の海底では、特に平良港沖や島尻漁港の内海状の海底堆積物や、海底地形、そして、収集したマガキ、ウミギクガイ、サンゴ類の骨格表面などの石化から、海底サンゴ礁堆積物が特殊な媒質(石灰質)となっていることから、短期間で化石化しているものと捉え約 5,000 年前前後以前からの生物遺骸を“化石”として扱うことにした。

3. 化石とは何か、古生物学ではどう記述しているか。

化石化作用は、生物が死後堆積物に埋もれ遺骸となるまでの前半と、その遺骸がその堆積物に埋もれ化石となるまでの後半に分けられると

いわれる（日本古生物学会 2012）。

化石とは何か、ここで改めて用語についての諸見解もとに、端的にまとめてみたい。

この用語は国際的にも確定的な説明や定義はないようである。次のような諸々の見解がある。鹿間時夫著の『日本化石図譜』に“地質年代（前世界）に棲息していた生物の遺骸及びその痕跡のことである”と説明、地学団体研究会の地学事典では、“過去の生物の遺体、または、遺跡が地層中に埋没保存されたものである”と記述。また小鼻郁生氏が監訳したスティーブ・パーカー氏の『化石の百科事典』では、“～化石が出来るまでは長い時間がかかり少なくとも数千年は必要である”と説明している。そして、日本古生物学会編集の『古生物学事典』によると、“一般に１万年より古い地層中に保存されたものを化石とし、また、それ以降のものを半化石と称することが多い”と記述している。

化石は和名語句のようにすべて石化しているのではなく、石化しない状態の“琥珀の中に存在している昆虫類”やシベリアの第四紀永久凍土層に内蔵が元の状態で保存されたマンモスゾウの化石がある（日本古生物学会 2012）。そして、細長いツノガイでは数週間で石化化石となる。

化石の種類には、体全体もしくはその一部が化石となった“体化石”、生物そのものが生活痕跡を成した“生痕化石”、貝類などでは貝殻の形態をそのまま残した“外形化石”、内蔵が砂、泥や石灰分の堆積物と置換した“内型化石”と呼ばれる用語がある。

そのほか、「〇〇化石」と呼称されている用語が多数あり、示相化石、原地性化石、異地性化石、生きた化石、微化石、化石産状、化石帯などがあり化石の産出状態、地質年代や堆積学など、古生物学全般の研究に使われている。

〈参考文献〉

大八木和久（2008）；『産地別日本の化石 800 選』築地書館

奥谷喬司ほか(（1991）；『決定版生物大図鑑　貝類』世界文化社

奥谷喬司編（1994）；『サンゴ礁の生きもの』山と渓谷社

北宗平（1996a）；『学研生物図鑑　貝Ⅰ』学習研究社

北宗平（1996b）；『学研生物図鑑　貝Ⅱ』学習研究社

吉良哲男（1996）；『原色日本貝類図鑑』保育社

久保弘文，黒住耐二（1995）；『沖縄の海の貝・陸の貝：生態/検索図鑑』沖縄出版

小泉斉,岡村喜明（1995）；『Field Selection 化石』東海化石研究会編、北隆館

鹿間時夫（1944）；『日本化石図譜』日本礦物趣味の会出版部

日本古生物学会（2012）；『古生物学事典　第 2 版』第 2 刷　朝倉書店

波部忠重（1984）；『続原色日本貝類図鑑』保育社

波部忠重，小菅貞男（1991）；『原色世界貝類図鑑Ⅱ　熱帯太平洋編』保育社

波部忠重，小菅貞男（1996）；『エコロン自然シリーズ　貝』保育社

益富壽之助，浜田隆士（1984）；『原色日本化石図鑑』保育社

Yoshiro, SATO, Koichiro, MASUDA and Tsugio, SHUTO (1986) ; Fauna of the Shimajiri Group in Miyako-jima, Okinawa Prefecture, Japan. *Kyusyu University, series D, Geology*. Vol. XXVI, no.1.

【表 1】新生代第四紀完新世～現世

巻貝類〈1-A〉産地；平良港沖海底　母岩；海底堆積砂礫層

番号	科名	種名	個数	学名
1	イモガイ	アンボンクロザメガイ	12	*Lithoconus litteratus*
2	イモガイ	コモンイモガイ	1	*Puncticulus arenatus*
3	イモガイ	ダイミョウイモガイ	2	*Cleobula betulina*
4	イモガイ	クロフモドキ	1	*Lithocnus leoparadus*
5	イモガイ	カバミナシガイ	1	*Rhizoconus uexillium*
6	イモガイ	ゴマフイモガイ	4	*Puncticulus pulicarius*
7	イモガイ	メノウイモガイ	1	*Chelyconus achatinus*
8	イモガイ	ロウソクガイ	1	*Cleobula quercina*
9	イモガイ	ヒラマキイモガイ	47	*Daucionus planorbis*
10	イモガイ	アジロイモガイ	1	*Cleobula betulina*
11	イモガイ	キシュウイモガイ	1	*Conasprella praecellens*
12	イモガイ	シロマダラガイ	1	*Hermes nussatella*
13	イモガイ	クロミナシガイ	1	*Conus marmoreus bandanus*
14	イモガイ	コマダライモガイ	1	*Virroconus chaldeus*
15	イモガイ	ヤキイモガイ	1	*Pionoconus magus*
16	イモガイ	ハブミナシガイ	2	*Conus marmoreus viduus*
17	イモガイ	オトメイモガイ	1	*Virgiconus uirgo*
18	イモガイ	イボカバイモガイ	8	*Virgiconus distanus*
19	イモガイ	イタチイモガイ	1	*Rhizoconus mustelinus*
20	イモガイ	イボシマイモガイ	1	*Vigiconus lividus*
21	イモガイ	ムラサキアンボイナガイ類似種	1	*Gastridium obscurus*
22	イモガイ	ナガサラサミナシガイ	1	*Daucionus litographus*
23	タカラガイ	ハチジョウダカラガイ	1	*Mauritia mauritiana*
24	タカラガイ	アヤメダカラガイ	5	*Eraosaria poraria*
25	タカラガイ	ナンヨウダカラガイ	1	*Callistocypraea aurantium*
26	タカラガイ	ムラクモダカラガイ	2	*Chelycypraea testudrnaria*
27	タカラガイ	ハラダカラガイ	1	*Leporicypraea mappa*
28	タカラガイ	なかま	4	*Cypraeidae* sp.
29	タカラガイ	ヤクシマダカガイ	3	*Arabica arabica*
30	タカラガイ	ヒメホシダカラガイ	4	*Lyncia lynx*
31	タカラガイ	ウスムラサキダカラガイ	2	*Virgiconus floridulus*
32	タカラガイ	カミスジダカラガイ	3	*Palmadusta clandestina moniliars*
33	タカラガイ	フシタカキイロタカラガイ	1	*Monetaria moneta monetoides*
34	タカラガイ	ハナビラダカラガイ	1	*Monetaria annulus*
35	タカラガイ	タルダカラガイ	2	*Talparia talpa*
36	タカラガイ	キイロダカラガイ	1	*Monetaria moneta moneta*
37	タカラガイ	ヒロクチダカラガイ	2	*Erronea cylindrica*
38	タカラガイ	カバフダカラガイ	1	*Erronea caurica*

39	タカラガイ	コモンダカラガイ類似種	3	*Erosaria erosa*
40	タカラガイ	クロユリダカラガイ	2	*Erosaria guttata azumai*
41	タカラガイ	クチムラサキダカラガイ	2	*Ponda carneoda*
42	タカラガイ	ヤナギシボリダカラガイ	1	*Luria(Basilitrona) isabella*
43	タカラガイ	ナツメガイモドキ	3	*Erronea erronea*
44	タケノコガイ	リュウキュウタケガイ	4	*Oxymeris maculatus*
45	タケノコガイ	オボロフタケ	2	*Subula argus*
46	タケノコガイ	フトリギガイ先端部 （螺塔が相似）	1	*Myurella pretiosa*
47	タケノコガイ	ベニタケガイ	1	*Subula dimidata*
48	フデガイ	ハナシフデガイ	1	*Dibaphus edentulus*
49	フデガイ	ニシノキバフデガイ	1	*Mitra(Tiarella) strictica*
50	フデガイ	マルフデガイ	1	*Nebularia cardinalis*
51	フデガイ	オオミノムシガイ	2	*Vexillum plicarium*
52	フデガイ	ムカシタモトガイ	1	*Canarium mutabilis*
53	フデガイ	シワミノムシガイ	2	*Vexillum rugosum*
54	フデガイ	ベニシボリミノムシガイ相似種	3	*Vexillum stainforthi*
55	フデガイ	ツノガタイモフデガイ	1	*P.nucea*
56	ニシキウズガイ	ニシキウズガイ	20	*Trochus maculatus maculatus*
57	ニシキウズガイ	ギンタカハマガイ	2	*Tectus pyramis*
58	ニシキウズガイ	なかま	1	*Trochidae* sp.
59	ニシキウズガイ	サラサバティラ	2	*Tectus(Rochia) maxmus*
60	ニシキウズガイ	ニシキエビスガイ	1	*Tristichotrochus multiliratus*
61	ニシキウズガイ	ベニシリダカラガイ	1	*Tectus (Rochen) conus*
62	オニノツノガイ	ツノブキガイ	1	*Clypeomorus armatus*
63	フジツガイ	シマイボボラ	1	*Distorsio dnus*
64	フジツガイ	サツマボラ	1	*Lampusia aquatilis*
65	フジツガイ	ウネボラ	1	*Gyrineum natator*
66	フジツガイ	シマアラレボラ	1	*Gyrineum gyrinum*
67	タマキガイ	ウチワガイ	1	*Tucetona auriflua*
68	タマキガイ	タマキガイ	1	*Glycymeris vestita*
69	タマキガイ	ソメワケグリガイ	2	*Glycymeris veletucea*
70	タマガイ	タマツメタガイ	2	*Euspira pila*
71	タマガイ	アダムスタマガイ	1	*Cryptonatica adamsiana*
72	タマガイ	ロウイロトミガイ	5	*Polinices pytiformis*
73	タマガイ	ヒメツメタガイ	1	*Glassaulax vesicalis*
74	ミノムシガイ	カノコシボリミノムシガイ	1	*Vexillum stainforthi*
75	リュウテンサザエ	チョウセンサザエ	1	*Marmarostoma axgyrastoma*
76	リュウテンサザエ	サザエ（角の有と無がある）	2	*Batillus cornutus*
77	マクラガイ	サツマビナガイ	2	*Oliva(Neocylindtrus) annulata*
78	マクラガイ	ヌメリマクラガイ	1	*Oliva ornata*

79	ミミガイ	ミミガイ	6	*Haliotis asinina*
80	ミミガイ	トコブシ	9	*Haliotis diversicolor aquatilis*
81	スイショウガイ	ホカケソデガイ	1	*Laabiostromobus epidromis*
82	オニコブシガイ	コオニコブシガイ	1	*Vasum turbinellum*
83	トウカムリガイ	コダイコガイ	1	*Phalium(Bezoardicella)areola*
84	ヒタチオビ	チビコオロギ酷似種	1	*Nannamoria parabola*
85	ナツメガイ	ナツメガイ	2	*Bulla vernicasa*
86	アクキガイ	レイシガイ	2	*Reishia bronni*
87	アクキガイ	ホソスジテツボラ	1	*Purpura prsica*
88	アマオブネガイ	イシダタミアマオブネガイ	1	*Nerita(Ritena) helicinoides*
89	オリレイヨフバイ	アラムシロガイ	1	*Reticunassa festiva*
90	スイショウガイ	ヒダドリガイ	1	*Canarium labiatum*
91	スイショウガイ	オハグロガイ酷似種	1	―
92	アクキガイ	なかま	1	*Muricidae* sp.
93	ツノガイ	なかま	1	*Scaphopodae* sp.
94	ゾウゲツノガイ	ヤスリツノガイ	10	*Fissidentalium yokoyamai*
95	ゾウゲツノガイ	なかま（上記以外多数）	多数	*Dentaliidae* sp.
96	スイショウガイ	ムカシタモトガイ相似種	2	*Canarium mutabilis*
97	ソデボラ	ヒメゴボウラ	2	*Tricornis sinuatus*
98	スイショウガイ	スイショウガイ	1	*Laevistrombus turturella*
99	イトマキボラ	ムラサキツノマタガイモドキ	1	*Peristeria* sp.
100	ザルガイ	スベリザルガイ	1	*Laevicardium biradiatum*
101	マルスダレガイ	サザメガイ	1	*Bonartemis histrio iwakawai*
102	マルスダレガイ	マルオミナエシガイ	2	*Lioconcha castrensis*
103	マクガイ	ヘリトリアオリガイ	1	*Isognomon acutirostris*
104	アクキガイ	ガンゼキボラ	1	*Chicoreus brunneus*
105	アクキガイ	クロトゲホネガイ	1	*Murex nigrospinosus*
106	チドリマスオガイ	イソハマグリ	1	*Atactodea striata*
107	カゴガイ	カゴガイ	1	*Fimbria soverbii*
108	イトマキガイ	イトマキボラ	2	*Pleuroploca trapezium*
109	イトマキボラ	イトマキナガニシ	1	*Fusinus forceps*
110	イトマキボラ	イトマキナガニシ水管	1	*Fusinus forceps*
111	イトマキボラ	イトマキナガニシ	2	*Fusinus forceps*
112	クダマキガイ	ダイニチシャジク	1	*Makiyamaia coreanica*
113	イタヤガイ	ミソノナデシコガイ	1	*Chlamys empressae*
114	エゾバイ	トウガタミクリガイ	1	*Siphonalia callizona*
115	ツタノハガイ	オオベッコウガイ	1	*Cellana testudinaria*
116	タマキビガイ	タイワンタマキビガイ	1	*Granulilittorina millegrana*
117	アマガイモドキ	アマガイモドキ	1	*Neritopsis radula*
118	スイショウガイ	クモガイ	1	*Lambis lambis*

【表 2】新生代新第四紀完新世～現世

二枚貝類〈1-B〉産地；平良港沖海底　母岩；海底堆積砂礫層

番号	科名	種名	個数	学名
1	ウミギクガイ	カバトゲウミギクガイ	46	*Spondylus butleri*
2	ウミギクガイ	ウミギクガイ	64	*Spondylus bartbatus barbatus*
3	ウミギクガイ	ヤスリメンガイ	5	*Spondylus candidus*
4	ウミギクガイ	チリボタン（ウミギク幼貝型）	1	*Sponfylus barbatus cruentus*
5	ウミギクガイ	なかま	15	*Spondylidae* sp.
6	ウミギクガイ	ショウジョウガイ	3	*Spondylus regius*
7	ウミギクガイ	シロトゲメンガイ	4	*Spondylus ducalis*
8	ウミギクガイ	ミヒカリメンガイ	1	*Spondylus nicobaricus*
9	ウミギクガイ	チイロメンガイ	2	*Eltopera sanguinea*
10	ウミギクガイ	オオナデシコメンガイ	5	*Spondylus anacanthus*
11	イタヤガイ	イタヤガイ	10	*Pecten(Notovola) albicans*
12	イタヤガイ	ハナイタヤガイ	10	*Pecten(Notovola) sinensis*
13	イタヤガイ	ニシキヒョウガイ	4	*Annachlamys reevet*
14	イタヤガイ	ニクイロネデシコガイ	1	*Chlamys jousseaumei*
15	イタヤガイ	チサラガイ	14	*Gloriopollium pallium*
16	イタヤガイ	チヒロガイ	1	*Exellichlamys spectabilis*
17	イタヤガイ	タジマニシキガイ	6	*Bractechlamys quadrilirata*
18	イタヤガイ	ウミギクガイモドキ	3	*Pedum spondyoideum*
19	イタヤガイ	タカサゴツキヒガイ	1	*Amusium pleoronectes*
20	イタヤガイ	アズマニシキガイ	1	*Chlamys ferreri ferreri*
21	イタヤガイ	ニシキガイ	7	*Chlamys sguamata*
22	イタヤガイ	ヒナキンチャク	1	*Decatopecten amiculum*
23	ニッコウガイ	リュウキュウシラトリガイ	19	*Quidnipagus palatum*
24	ニッコウガイ	ネコジタザラガイ	8	*Scutarcopagia linguafelis*
25	ニッコウガイ	サクラガイ	2	*Nitidotellina nitidula*
26	ニッコウガイ	ヒラザクラガイ	7	*Tellinides ovalis*
27	ニッコウガイ	ダイミョウガイ	6	*Pharaonella perna*
28	ニッコウガイ	アワジチガイ	2	*Macoma(Psammacoma) awajiensis*
29	ニッコウガイ	シラトリガイモドキ	1	*Heteromacona irus*
30	ニッコウガイ	ゴシキサクラガイ	3	*Exotica obliquaria*
31	ニッコウガイ	オオミノエガイ	1	*Barbatia lancerata*
32	ニッコウガイ	不明種	2	*Tellinidae*（科名）
33	キクザルガイ	シロザルガイ	1	*Chama brassica*
34	キクザルガイ	ヒレインコガイ	19	*Chama lazarus*
35	カゴガイ	カゴガイ	60	*Fimbia soverbii*
36	ツキガイ	カブラツキガイ	2	*Anodontia edentula*
37	ツキガイ	ツキガイ	6	*Codakia tigerina*
38	ツキガイ	ウラツキガイ	7	*Codakia paytenorum*

39	ツキガイ	クチベニツキガイ	8	*Codakia punctata*
40	ツキガイ	チヂミウメノハガイ	8	*Pillucina(Wallucina) crocea*
41	シャコガイ	ヒメジャコガイ	4	*Tridacna(chametrachea) crocea*
42	シャコガイ	シラナミガイ	4	*Tridacna maxima*
43	イガイ	ケガキ	1	*Saccostrea kegaki*
44	イガイ	クジャクガイ	1	*Septifer bilocularis*
45	ザルガイ	リュウキュウザルガイ	34	*Vasticardium(Regozara) flaum*
46	ザルガイ	カワラガイ	8	*Frogum unedo*
47	ザルガイ	モクハチアオイガイ	1	*Lunulicardia retusa*
48	ザルガイ	コケライシガケガイ	2	*Clinocardium ciliatum*
49	ザルガイ	ナガザルガイ	9	*Vasticardium enode*
50	ザルガイ	ツヅレザルガイ	1	*Acrosterigima punctolineata*
51	ザルガイ	オオザルガイ	1	*Dinocardium robustum*
52	ムシロガイ	ナミヒメムシロガイ	1	*Reticunassa pauper*
53	ニオガイ	テンシノツバサガイ幼貝	1	*Scobinopholas costata*
54	マルスダレガイ	スダレガイ	6	*Paphia lischkei*
55	マルスダレガイ	カガミガイ	1	*Phacasoma japonicum*
56	マルスダレガイ	タマカガミガイ（内型）	3	*Dosinisca orbiculata*
57	マルスダレガイ	ウラカガミガイ	5	*Dosinella penicillata*
58	マルスダレガイ	マルスダレガイ	4	*Ventricoloidea toreuma*
59	マルスダレガイ	アラヌノメガイ	1	*Periglypta reticulata*
60	マルスダレガイ	マルオミナエシガイ	3	*Lioconcha castrenisis*
61	マルスダレガイ	ウスハマグリ	6	*Pitar japonicum*
62	マルスダレガイ	アラスジケマンガイ	3	*Gafrarium tumidum*
63	マルスダレガイ	ヌノメガイ	2	*Periglypta puerpera*
64	マルスダレガイ	メオニアサリ	2	*Novathaca schencki*
65	マルスダレガイ	サツマアアサリ	2	*Antigona lamellaris*
66	マルスダレガイ	オオヌノメガイ	2	*Periglypta clatkrata*
67	マルスダレガイ	ホソスジイナミガイ	1	*Gafrarium pectinatum*
68	マルスダレガイ	タイワンスダレガイ	31	*Katelysia marmorata*
69	マルスダレガイ	チャイロサラサガイ	2	*Lioconcha lorenziana*
70	マルスダレガイ	コンゴウハマグリ	1	*Samarangia quadrangularis*
71	マルスダレガイ	オイノカガミガイ	1	*Bonartemis histrio histrio*
72	マルスダレガイ	サザメガイ	16	*Bonartemis histrio iwakawa*
73	マルスダレガイ	リュウキュウアサリ	2	*Tapes literatus*
74	バカガイ	アリソガイ	14	*Coelomactra antiquata*
75	バカガイ	バカガイ	3	*Mactra chinensis chinensis*
76	バカガイ	ユキガイ	1	*Meropesta nicobarica*
77	バカガイ	ホクロガイ	1	*Oxyperas bernardi*
78	バカガイ	リュウキュウバカガイ	2	*Mactra maculata*
79	タマキガイ	ウチワガイ	3	*Tuceto auriflua*

80	タマキガイ	ソメワケグリガイ	1	*Glycymeris reever*
81	イタボガキ	イワガキ	4	*Crassostrea nippona*
82	イタボガキ	イタボガキ	2	*Ostrea denselamelloa denselomelllo*
83	イタボガキ	ワニガキ	2	*Dendostrea folium*
84	イタボガキ	カキツバタガキ	1	*Hyotissa hyotis imbricata*
85	イタボガキ	コケゴロモドキ	2	*Ostrea circumpicta*
86	イタボガキ	トサカガキ	2	*Lopha cristagalli*
87	イタボガキ	シャコガキ	1	*Hyotissa hyotis*
88	イタボガキ	オハグロガキ	1	*Saccostrea mordax*
89	イタボガキ	ベニガキ	1	*Saccostrea chemnitzi*
90	ミノガイ	ミノガイ	19	*Lima vulgaris*
91	ミノガイ	ユキミノガイ	2	*Limaria basilanica*
92	ミノガイ	フクレユキミノガイ	1	*Limaria hakodatensis*
93	ミノガイ	ロウイロミノガイ	2	*Lima fujitai*
94	ミノガイ	オオシマハネガイ	1	*Ctenoides concentricus*
95	ミノガイ	モクハチミノガイ	3	*Lima zushiensis*
96	オオノガイ	オオノガイ	3	*Myaarenaria oonogai makiyama*
97	ナミガシワガイ	ナミガシワガイ	1	*Anomia chinensis*
98	マスオガイ	アサリ	1	*Ruditapes philippinarum*
99	リュウキュウマスオガイ	リュウキュウマスオガイ	18	*Asaphis dichotoma*
100	リュウキュウマスオガイ	アシガイ	1	*Gari maculosa*
101	ネズミノテガイ	カスリイシガキモドキ	1	*Plicatula australis*
102	フネガイ	リュウキュウザルボウガイ	21	*Anadara antiqvata*
103	フネガイ	クイチガイザルボウガイ	3	*Scapharca inaequivalvis*
104	フネガイ	ヤグラビョウブガイ	4	*Trisidos semitorta*
105	フネガイ	ベニエガイ	16	*Barbatid(Ustularca) bicolor*
106	フネガイ	ミノゲエガイ	1	*Barbatia multivillosa*
107	フネガイ	コベルトフネガイ	1	*Arca boucardi*
108	フネガイ	オオタカノハガイ	17	*Arca ventricosa*
109	フネガイ	オオミノエガイ	1	*Barbatia lacerata*
110	マクガイ	シュモクアオリガイ	10	*Isognomon isognomum*
111	マクガイ	ヘリトリアオリガイ	2	*Isognomon nucleus*
112	マクガイ	シロアオリガイ	16	*Isognomon legumen*
113	ネズミノテガイ	カスリイシガキモドキ	3	*Plicatula australis*
114	ネズミノテガイ	モグラノテガイ	4	*Plicatula muricata*
115	リュウキュウマスオガイ	リュウキュウマスオガイ	1	*Asaphis dichotoma*
116	リュウキュウマスオガイ	シオサザナミガイ	24	*Gari truncata*
117	ウグイスガイ	クロチョウガイ	1	*Pinctada margaritifera*
118	ウグイスガイ	アコヤガイ	2	*Pinctada fucata martensi*
119	ニッコウガイ	リュウキュウシラトリガイ	6	*Quidnipagus palatum*
120	ニッコウガイ	サメザラガイ	3	*Scutarcopagia scobinata*

121	トマヤガイ	ヒラセフミガイ	2	*Glans hirasei*
122	イワホリガイ	イワホリガイのなかま	1	*Petricola divergens*
123	キヌタレガイ	アサヒキヌタレガイ	1	*Petrasma japonica*
124	チドリマスオガイ	イソハマグリ	1	*Astactodea striata*
125	スズメガイ	キクスズメガイ	1	*Sabia conica*
126	フルイガイ	サメザラガイモドキ	1	*Semele carnicolor*
127	カゴガイ	カゴガイ	3	*Fimbia soverbii*
128	オトヒメハマグリ	アケビガイの未確認種	2	*Akebiconcha kauamurai*
129	フジノハガイ	サメザラガイ（1 対）	1	*Scutarcopagia scobinata*
130	フジノハガイ	リュウキュウシラトリガイ（8 対）	8	*Quichipagus palatum*

【表 3】新世代第四紀完新世～現世

サンゴ類〈1-C〉産地；平良港沖海底　母岩；海底堆積砂礫層

番号	科名	種名	個数	学名
1	クサビライシ	ネジレクサビライシ	2	*Fungia moluccensis*
2	クサビライシ	キュウリイシ	3	*Herpolitha limax*
3	クサビライシ	ヒラタクサビライシ	6	*Fungia concinna*
4	クサビライシ	ノコギリクサビイシ	8	*Fungia valida*
5	クサビライシ	マルクサビライシ	17	*Fungia reponda*
6	クサビライシ	オオワレクサビライシ	1	*Diaseris fragilis*
7	クサビライシ	ナミクサビライシ	2	*Fungia granulosa*
8	クサビライシ	トゲクサビライシ	3	*Fungia echinata*
9	クサビライシ	不明種	4	*Fungiidae* sp.
10	キクメイシ	キクメイシ	3	*Favia speciosa*
11	キクメイシ	リュウキュウノサンゴ	5	*Platygyra ryukyuensis*
12	キクメイシ	スボミキクメイシ	6	*Favia favus*
13	キクメイシ	コモンキクメイシ	9	*Goniastrea retiformis*
14	キクメイシ	オオカメノコキクメイシ	1	*Favites flexuosa*
15	キクメイシ	オオナガレサンゴ	3	*Oulophylllia crispa*
16	キサンゴ	オオスリバチサンゴ	5	*Turbinaria peltata*
17	キサンゴ	ウネリスリバチサンゴ	2	*Turbinaria frondens*
18	オオトゲサンゴ	オオハナガタサンゴ	7	*Lobophyllia hemprichii*
19	オオトゲサンゴ	ハナダカサンゴ	1	*Symphyllia cf valenciennsi*
20	ハマサンゴ	コブハマサンゴ	2	*Porites lutea*
21	ミドリイシ	ヤスリミドリイシ	1	*Acropora robusta*
22	ヒラフキサンゴ	リュウモンサンゴ	1	*Pachyseris speciosa*
23	ウミバラ	スジウミバラ	1	*Pectinia lactuca*
24	ヤスリサンゴ	タヤマヤスリサンゴ	1	*Pseudosiderastrea tayamai*
25	キクメイシ	コカメノコキクメイシ	1	*Goniastrea pectinata*

【表 4】新生代第四紀完新世～現世

二枚貝類〈2-A〉産地；島尻漁港　母岩；海底堆積砂礫層

番号	科名	種名	個数	学名
1	シャコガイ	オオジャコガイ	0	Tridacna gigas
2	シャコガイ	ヒレジャコガイ	13	Tridacna(Flodocna) squamosa
3	シャコガイ	ヒメジャコガイ	7	Tridacna(Chametrachea) crocea
4	シャコガイ	シラナミガイ	3	Tridacna maxima
5	ニッコウガイ	リュウキュウシラトリガイ	4	Quidnipagus palatum
6	ニッコウガイ	テリザクラガイ	4	Moerella iridescens
7	ザルガイ	カワラガイ	3	Fragum unedo
8	ザルガイ	コケライシカゲガイ	1	Clinocardium ciliatum
9	スイショウガイ	シドロガイ（破損）	1	Doxander vittatus japonicus
10	リュウキュウマスオガイ	リュウキュウマスオガイ	1	Asaphis dichotoma
11	マルスダレガイ	サツマアサリ	1	Antigoma lamellaris

【表 5】新生代第四紀更新世中期～後期

巻貝類〈3-A〉産地；大浦フズンミ　母岩；琉球石灰岩層（友利石灰岩）

番号	科名	種名	個数	学名
1	タマガイ	なかま	1	*Naticidae* sp.
2	タマガイ	ロウイロトミガイ	1	*Polinices pyriformis*
3	アクキガイ	なかま	1	*Muricidae* sp.
4	タカラガイ	コモンダカラガイ酷似種	2	*Erosa erosa*
5	タカラガイ	チドリダカラガイ酷似種	1	*Pustularia cicercula*
6	タカラガイ	ハチジョウダカラガイ	1	*Mauritia mauritiana*
7	タカラガイ	ヤナギシボリダカラガイ	1	*Luria(Basilitriona) isabella*
8	タカラガイ	ホシダカラガイ	1	*Cypraea tigiris*
9	タカラガイ	フチムラサキダカラガイ	1	*Ponda carneola*
10	タカラガイ	キイロダカラガイ	4	*Monetaria moneta moneta*
11	タカラガイ	ナツメガイモドキ	1	*Erronea erronea*
12	タカラガイ	チドリダカラガイ酷似種	1	*Pustularia cicercula*
13	マクラガイ	サツマビナガイ	3	*Oliva(Neocylindrus) annualata*
14	マクラガイ	マクラガイ	1	*Oliva mustelina*
15	スイショウガイ	ヒダトリガイ	1	*Canarium labiatum*
16	スイショウガイ	ヒメゴウボウラ	2	*Tricornis sinuatus*
17	スイショウガイ	マガキガイ	5	*Conomurex luchunanus*
18	スイショウガイ	スイショウガイ	3	*Laevistrombus turrurella*
19	スイショウガイ	ソデボラ（内型）	1	*Strombus pugitus*
20	ニシキウズガイ	ニシキウズガイ	1	*Trochus maculatus maculatus*
21	ニシキウズガイ	キンダカハマガイ	2	*Tectus pyramis*
22	ニシキウズガイ	ツメタガイ	4	*Glassaulax didyma*

23	ニシキウズガイ	ケボリシタダミ（別名コシダカシタダミ）	1	*Minolia punctata A.*
24	ニシキウズガイ	オキナワイシダタミガイ	1	*Monodonta labio labio*
25	ニシキウズガイ	サラサタマ	1	*Chrysostoma paradoxum*
26	オニツノガイ	トウガタカニモリガイ	1	*Ochetoclava sinensis*
27	オニツノガイ	カニモリガイ	2	*Proclava kochi*
28	コウダカカラマツガイ	カラマツガイ	1	*Siphonaria japonica*
29	タケノコガイ	タケノコガイ	4	*Terebra subulata*
30	タケノコガイ	リュウキュウタケガイ	1	*Oxymeris maculatus*
31	リュウテンサザエ	タツマキサザエ	20	*Turbo reevei*
32	ツタノハガイ	トラフザラガイ（別名オオベッコウガサガイ）	1	*Cellana testudinaria*
33	アクキガイ	シロレイシガイダマシ	1	*Drupella cornus*
34	アクキガイ	シラクモガイ	1	*Stramonita armigera*
35	ミミガイ	イボアナゴガイ（内型）	1	*Haliotis varia*
36	ヤツシロガイ	ヤツノロガイ酷似種	1	*Tonna luteostoma*
37	ウニ類	ハスノハカシパン	2	*Echinarachius mirabilis*
38	ミミズガイ	オオカラミミミズガイ	3	*Siliquaria ponderosa*
39	ゾウゲツノガイ	マルツノガイ	1	*Fissidentalium vernedei*
40	ナガウニ	パイプウニ	1	*Heterocentrotus mammilllatus*
41	イモガイ	カバミナシガイ	1	*Rhizoconus sinuatus*
42	ソデガイ	ヒメゴボウラ	1	*Tricornis sinuatus*
43	ゾウゲツノガイ	ニシキツノガイ酷似種	4	*Fissidentalium formosum*
44	ツノガイ	マルツノガイ酷似種	1	*Fissidentalium vernedei*
45	ウニ類	スカシカシパン（ハマノハガシパン類似）	3	*Astriclypeodae* sp.

【表 6】新生代第四紀更新世中期～後期

二枚貝類〈3-B〉産地；大浦フズンミ　母岩；琉球石灰岩層（友利石灰岩）

番号	科名	種名	個数	学名
1	イタヤガイ	イタヤガイ（岩付き）	1	*Pecten albicans*
2	イタヤガイ	イタヤガイ（2 対）	6	*Pecten albicans*
3	イタヤガイ	ニクイロナデシコガイ	1	*chlamys jousseaumei*
4	イタヤガイ	チヒロガイ	3	*Exellichlamys spectabilis*
5	イタヤガイ	ホタテガイ	1	*Patinopecten yessoensis*
6	イタヤガイ	タジマニシキガイ	2	*Bractechlamys quadrilirata*
7	イタヤガイ	アラフラヒオウギ	3	*Chlamys gloriosus*
8	イタヤガイ	シゼンホタテガイ	1	*Serratovola tricarinatus*
9	イタヤガイ	キンチャクガイ	1	*Decatopecten striatus*
10	イタヤガイ	ヒオウギガイ	1	*Chiamys nobilis*

11	イタヤガイ	イタヤガイ	5	*Pecten albicans*
12	イタヤガイ	ハナイタヤガイ	2	*Pecten sinensis*
13	イタヤガイ	ヒラヒョウガイ近似種	1	*Cryptopecten alli*
14	ウミギクガイ	ウミギクガイ	1	*Spondylus barbatus barbatus*
15	ウミギクガイ	ミズイリショウジョウガイ	1	*Spondylus varius*
16	ウミギクガイ	カバトゲウミギクガイ	3	*Spondylus butleri*
17	イタボガキ	イワガキ（1 対）	1	*Crassostrea nippona*
18	イタボガキ	カキツバタガキ	1	*Hyotissa hyotis imbricata*
19	イタボガキ	イタボガキ相似種	1	*Osterea denselamellosa clemselamellosa*
20	ニッコウガイ	サメザラガイ	1	*Scutarcopagia scobinata*
21	フナガタガイ	フナガタガイ	1	*Trapezium bicarinatum*
22	チドリマスオガイ	イソハマグリ	4	*Atactodea striata*
23	ハマユウガイ	ハマユウガイ（別名ツツガイ）	1	*Stirpuliniola ramosa*
24	キクザルガイ	ヒトエギクガイ	2	*Chama ambigua*
25	マルスダレガイ	マルスダレガイ	4	*Ventricoloidea toreuma*
26	マルスダレガイ	シラオガイ	1	*Circe scripta*
27	イガイ	イシマテガイ	9	*Lithophaga cuta*
28	ミノガイ	ユキミノガイ	1	*Limaria basilanica*
29	ミノガイ	ハネガイ	1	*Ctenoides lisckkei*
30	ミノガイ	ミノガイ	1	*Lima vulgaris*
31	シャコガイ	ヒメジャコガイ（幼貝）	1	*Tridacna crocea*
32	シャコガイ	シラナミガイ	1	*Tridacna maxima*

【表 7】新生代第四紀更新世中期～後期

サンゴ類〈3-C〉産地；大浦フズンミ　母岩；琉球石灰岩層（友利石灰岩）

番号	科名	種名	個数	学名
1	キクメイシ	ダイオウサンゴ	1	*Diploastrea heliopora*
2	キクメイシ	ヤスリキクメイシ	1	*Favia laxa*
3	ミドリイシ	コモンサンゴ	1	*Montipora venosa*
4	ミドリイシ	スギノキミドリムシ酷似種	1	*Acropora formosa*
5	ヤスリサンゴ	ヤスリアミメサンゴ酷似種	1	*Psammocora digitata*
6	ヤスリサンゴ	ヤスリアミメサンゴ骨格	1	*Psammocora digitata*
7	クサビライシ	パラオクサビライシ酷似種	3	*Heliofungia actiniformis*
8	六射サンゴ類	フラペラス・ルプルス	1	*Flabellum rubrum*
9	六射サンゴ類	チョウジガイ	1	*Caryophyllia japonica*
10	キサンゴ	エダイボヤギの個体片	1	*Dendropbyllia coccinea*

【表 8】新生代新第三紀中新世～鮮新世

巻貝類〈4-A〉産地；大神島と島尻海岸　母岩；大神島層群泥岩、シルト岩、砂礫岩層

番号	科名	種名	個数	学名
1	キリガイダマシ	ヒメキリガイダマシ酷似種	1	*Haustator cingulata*
2	キリガイダマシ	キリガイダマシ	1	*Turritella terebra*
3	ツノガイ	ロウソクツノガイ酷似種	1	*Episiphon makiyamai*
4	ツノガイ	ロウソクツノガイ近似種	1	*Epiphon makiyamai*
5	マクラガイ	マクラガイ酷似種	2	*Oliua mustelina*
6	イモガイ	ベニイモガイ酷似種	3	*Stephanoconus pauperculus*
7	イモガイ	ハブミナシガイ	1	*Conus marmoreus viduus*
8	イモガイ	ヒラマキイモガイ酷似種	1	*Dauciconus planorbis*
9	タマガイ	ツメタガイ酷似種	1	*Glassaulax didyma*
10	クダマキガイ	ハシナガイグチガイ酷似種	2	*Nihonia mirabilis*
11	ニシキウズガイ	キサゴ（内型）	4	*Umbonium costatum*

【表 9】新生代新第三紀中新世～鮮新世

二枚貝類〈4-B〉産地；大神島と島尻海岸　母岩；大神島層群泥岩、シルト岩、砂礫岩層

番号	科名	種名	個数	学名
1	イタボガキ	マガキ	17	*Crassostrea gigas*
2	マクガイ	ヘリトリアオリガイ	1	*Isognomon nucleus*
3	二枚貝類	不明種	1	*Bivalvia*
4	ツキガイ	ツキガイ酷似種	1	*Codakia tigerina*
5	トマヤガイ	フミガイ酷似種	1	*Megacardita ferruginosa*
6	マクガイ	カイシアオリガイ	2	*Isognomon perna*
7	フネガイ	ザルボウガイ	1	*Scapharca kagoshimensis*
8	ハマユウガイ	ハヤユウガイ相似種	1	*Strpuliniola ramosa*
9	イタボガキ	スミノエガイ	3	*Crassostrea ariakensis*
10	イタボガキ	イワガキ	1	*Crassostrea nippona*
11	イタボガキ	クロヒメガキ	1	*Ostrea denselamellosa futamiensis*
12	マルスダレガイ	ウラカガミガイ	31	*Dosinella penicillata*
13	イタヤガイ	タカサゴツキヒガイ	5	*Amusium pleuronetes*

【表 10】新生代新第三紀中新世～鮮新世

化石密集岩〈4-C〉産地；大神島と島尻海岸　母岩；大神島層群泥岩、シルト岩、砂礫岩層

番号	化石含有塊	含有化石種名	個数	その他
1	化石密集岩	カニ、ウミニナ、キリガイダマシ	1	貝化石含有ブロック
2	化石含有砂岩 （キリガイダマシ）	キリガイダマシ	2	貝化石含有ブロック
3	化石含有砂岩 （ヤツシロガイ科）	ムカシウラシマガイ	1	貝化石含有ブロック
4	大神島層礫岩	ツノガイ、マクラガイ、二枚貝	1	貝化石含有ブロック
5	大神島層礫岩	クダマキガイ	1	貝化石含有ブロック
6	大神島層礫岩	マガキ（別名ナガガキ）	1	貝化石含有ブロック
7	大神島層礫岩	ツノガイ類、生痕本体化石	1	貝化石含有ブロック
8	大神島層礫岩	マクラガイ内型、ツノガイ	1	貝化石含有ブロック
9	大神島層礫岩	ツノガイ類、生痕本体化石	1	貝化石含有ブロック
10	大神島層礫岩	巻貝類付着	1	貝化石含有ブロック
11	大神島層礫岩	ツノガイ、マクラガイ、二枚貝	1	貝化石含有ブロック
12	大神島砂泥岩	ツノガイ、クダマキガイ	1	貝化石含有ブロック
13	大神島砂岩	ヒメキリガイダマシ、ツノガイ	1	貝化石含有ブロック
14	大神島砂岩	フネガイ科ザルボラガイ類似種	1	貝化石含有ブロック
15	大神島頁岩・シルト岩	ハチノスサンゴ	1	貝化石含有ブロック
16	大神島砂岩	ツノガイ、タケノコガイ類	1	貝化石含有ブロック
17	大神島砂岩	キリガイ科キリガイダマシ類似種	1	貝化石含有ブロック
18	大神島砂岩	ロウソクツノガイ、ミカドツノガイ、ハリツノガイ	1	最大の板状ブロック
19	大神島砂岩	ハシナガイグチガイ類似種	1	砂岩に固着した内型化石
20	大神島砂岩	キリガイダマシ、ムカシウラシマガイ	1	化石含有ブロック
21	大神島砂岩	キサゴ	1	化石含有ブロック
22	大神島砂岩	タマガイ科ツメタガイ類似種	1	砂岩に固着した内型化石
23	大神島砂岩	ハシナガソデガイ化石 アナジャコ類生痕化石	1	中粒砂岩層の巻貝化石密集岩
24	大神島シルト層	植物の炭化物（亜炭片）	1	元ンナパイ浜（運動公園東海岸）
25	大神島砂岩	動物または植物の化石痕	1	元ンナパイ浜（運動公園東海岸）
26	大神島層南静園砂礫岩	巻貝類密集	1	岩板状巻貝化石密集岩
27	大神島層南静園砂礫岩	巻貝類密集	1	岩板状巻貝化石密集岩
28	島尻海岸大神島層砂岩	ニシキウズガイ科キサンゴ類似種	4	砂岩に固着した内型化石
29	大神島層ピンフ岳泥岩	バクテリアが関与したしわ状微細岩石	10	しわ状微細地形ブロック

【表 11】新生代新第三紀鮮新世～第四紀更新世初期

貝類密集岩（層）〈5-A〉産地；城辺比嘉タカワサ浜　母岩；島尻層群城辺層砕屑性堆積岩

番号	貝類密集岩（層）	含有貝類科名	全数	学名その他
	火山円礫岩			
1	二枚貝類	タマキガイ科	多数	*Glycymeri* sp.
2		フネガイ科	多数	*Arcidae* sp.
3		トマヤガイ科（フミガイ）	多数	*Carditidae* sp.
4	巻貝類	マクラガイ科	多数	*Olividae* sp.
5		タマガイ科	多数	*Naticidae* sp.
6		キリガイダマシ科	多数	*Turritellidae* sp.
7		タケノコガイ科	多数	*Terebridae* sp.
8		タカラガイ科	多数	*Cypraeidae* sp.
9		ゾウゲツノガイ科	多数	*Dentaliidae* sp.
10		トウガタガイ科	多数	*Pyramidelloidae* sp.
11		イモガイ科	1	*Conidae* sp.
12		ハブミナシガイ	1	*Corus marmoreus vidus* sp.
13		ナガサラミナシガイ	1	*Davciconus litographus* sp.
14		イナズマアコメガイ	1	*Endemoconus ione* sp.
15		イトマキナガニシの水管溝	1	*Fasciolariidae* sp.
16		エゾバイ科	1	*Buccinidae* sp.
17	サンゴ類	キクメイシ科	1	*Faviidae* sp.
18		ミクラバキア科	1	*Micrabacia* sp.

※上記の火山円礫岩は二枚貝、巻貝、サンゴ類を含有する岩塊ブロックとなって散在している。

火山円礫岩の特徴

島尻層群城辺層露頭は火砕岩起源の円磨された安山岩質の火山礫、火山灰、角礫をレンズ状に堆積している。

【図版１】　二枚貝類①

資料の番号は化石リスト表に記録した番号に基づく。

3-B-32

シャコガイ科シラナミガイを 2 等分したもの。

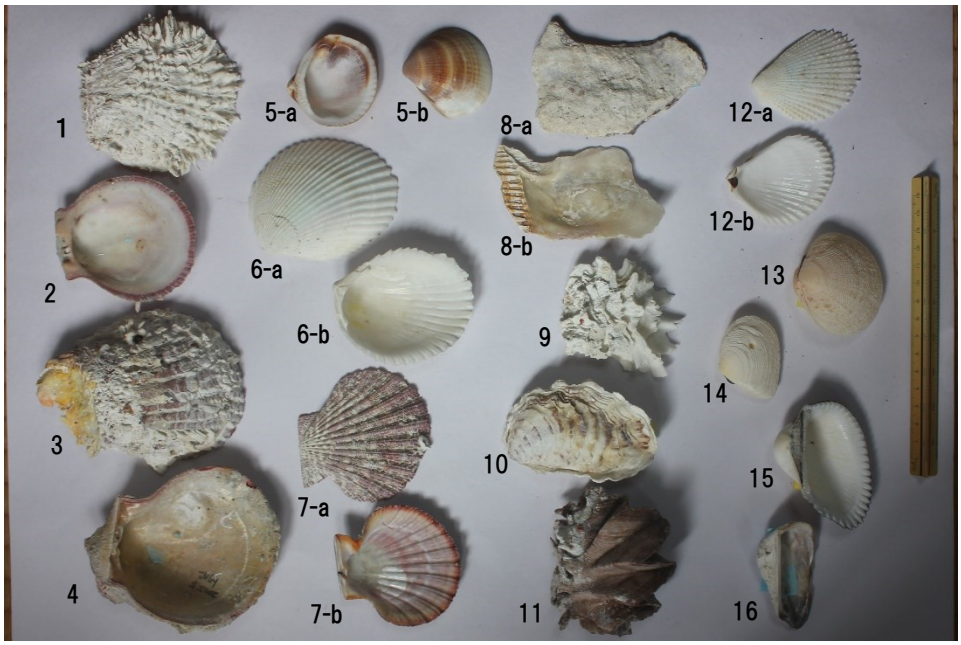
3-B-32

シラナミガイの断面には貝齢相当の成長線が見られる。

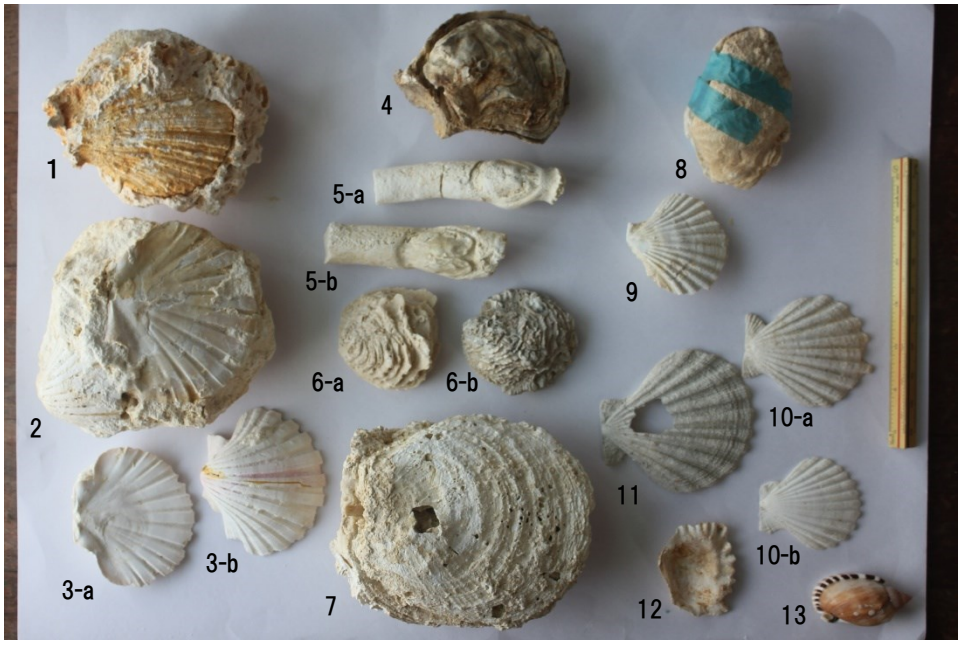
1. **2-A-6(表)**
2. **2-A-6(裏)**
3. **2-A-3**
4. **2-A-4**
5. **2-A-2**

【図版２】　二枚貝類②

1. 1-B-1
2. 1-B-1
3. 1-B-2
4. 1-B-2
5-a,b. 1-B-68(裏表)
6-a,b. 1-B-45(裏表)
7-a,b. 1-B-15(裏表)
8-a,b. 1-B-110(裏表)
9. 1-B-34
10. 1-B-81
11. 1-B-86
12-a,b. 1-B-90
13. 1-B-120
14. 1-B-23
15. 1-B-102
16. 1-B-108



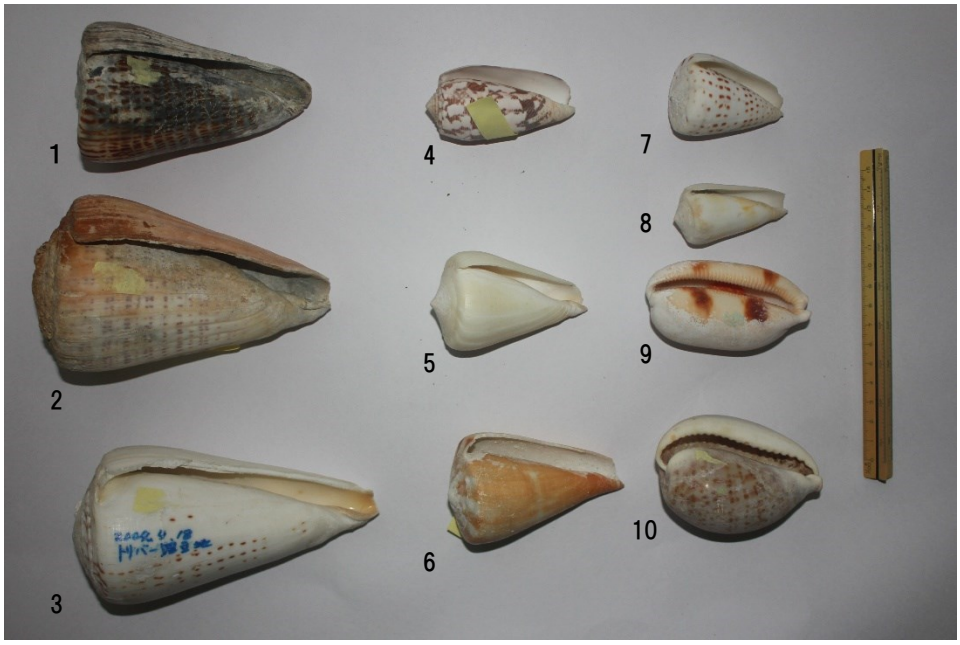
1. 3-B-16
2. 3-B-2
3-a,b. 3-B-11
4. 3-B-17
5-a,b. 3-B-23(2 本)
6-a,b. 3-B-24
7. 3-B-15
8. 3-B-31
9. 3-B-13
10-a,b. 3-B-7
11. 3-B-8
12. 3-B-18
13. 現生のヒナヅルガイ(参考品)



1. 3-B-15
2. 3-B-24
3. 1-A-114(内型)
4-a,b,c. 1-B-44(内型)
5. 3-A-2
6. 1-B-45
7. 1-B-45
8. 1-B-59
9. 1-B-121
10. 1-B-121

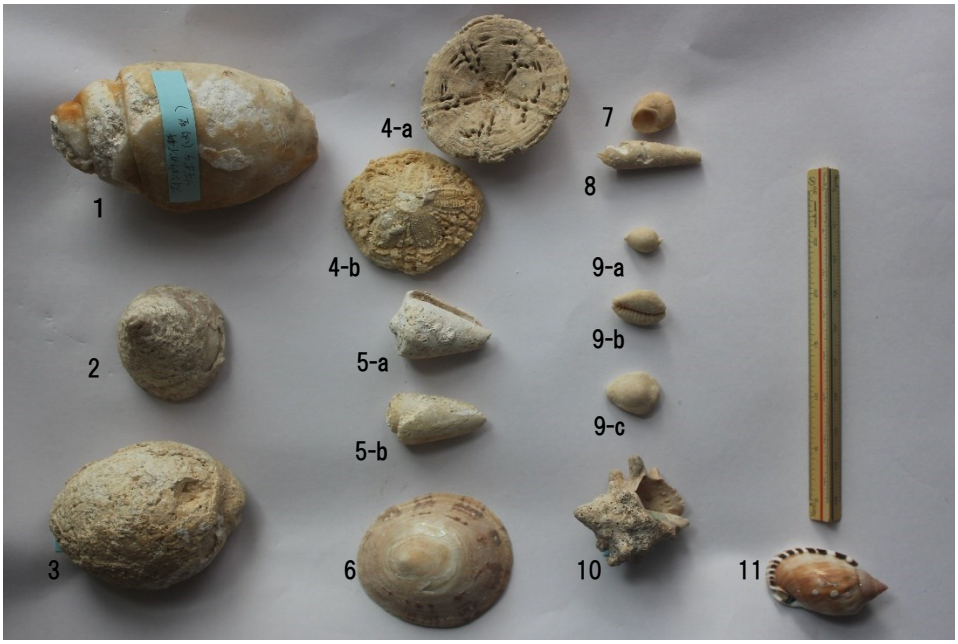
【図版３】　巻貝類

1. 1-A-1
2. 1-A-3
3. 1-A-4
4. 1-A-7
5. 1-A-8
6. 1-A-5
7. 1-A-9
8. 1-A-6
9. 1-A-26
10. 1-A-27



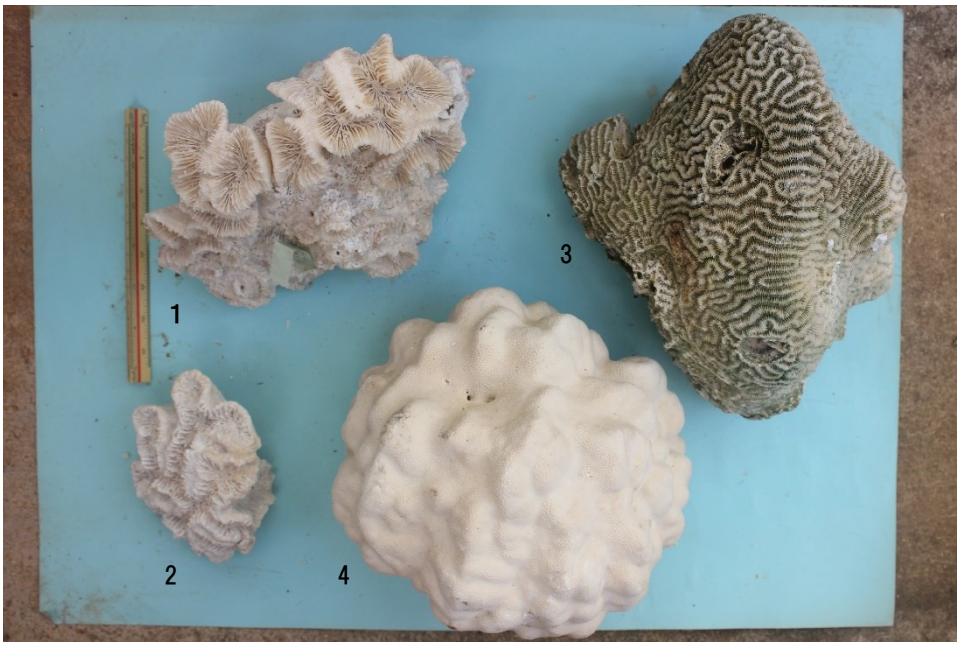
1. 1-A-81
2. 1-A-109
3. 1-A-108
4. 1-A-82
5. 1-A-50
6. 1-A-97
7. 1-A-98
8. 1-A-77
9. 1-A-78
10. 1-A-40
11. 1-A-35
12. 1-A-44
13. 1-A-62
14. 1-A-64

1. 3-A-19
2. 3-A-21
3. 3-A-8
4-a,b. 3-A-37(裏表)
5-a,b. 3-A-17(裏表)
6. 3-A-30
7. 3-A-25
8. 3-A-30
9-a,b,c. 3-A-10(裏表)
10. 3-A-34
11. 現生のヒナヅルガイ(参考品)



【図版４】　サンゴ類①

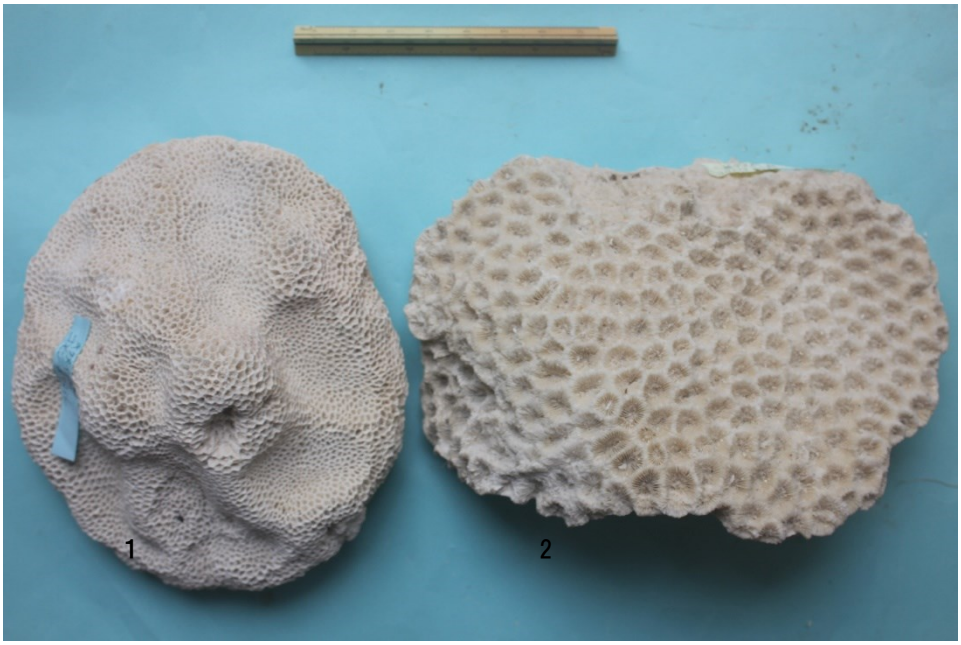
1. 1-C-13
2. 1-C-25



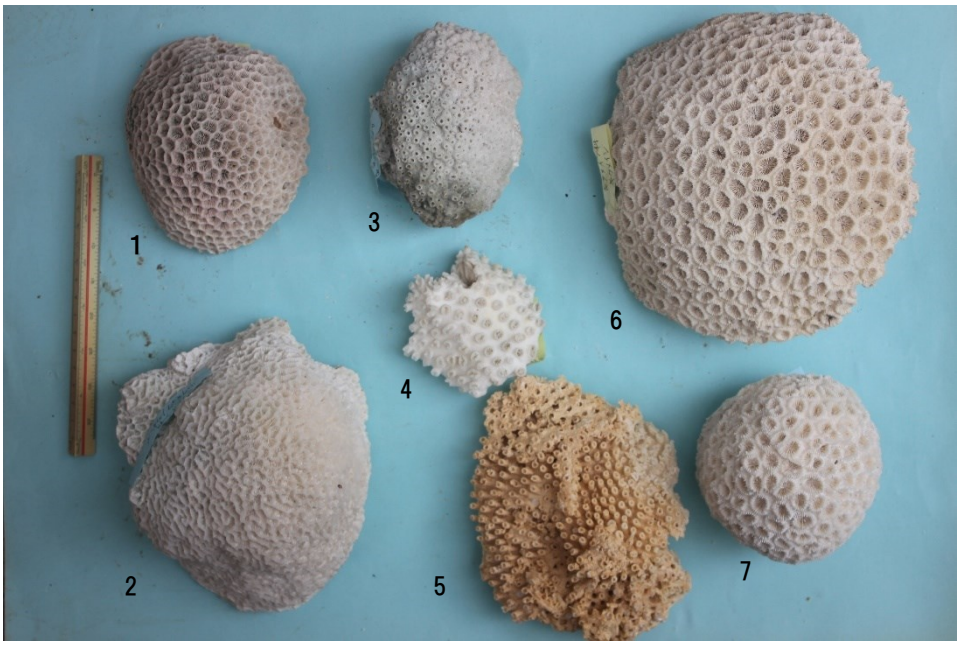
1. 1-C-18
2. 1-C-18
3. 1-C-15
4. 1-C-20

1. 1-C-21
2. 1-C-15

【図版５】　サンゴ類②



1. 1-C-13
2. 1-C-25

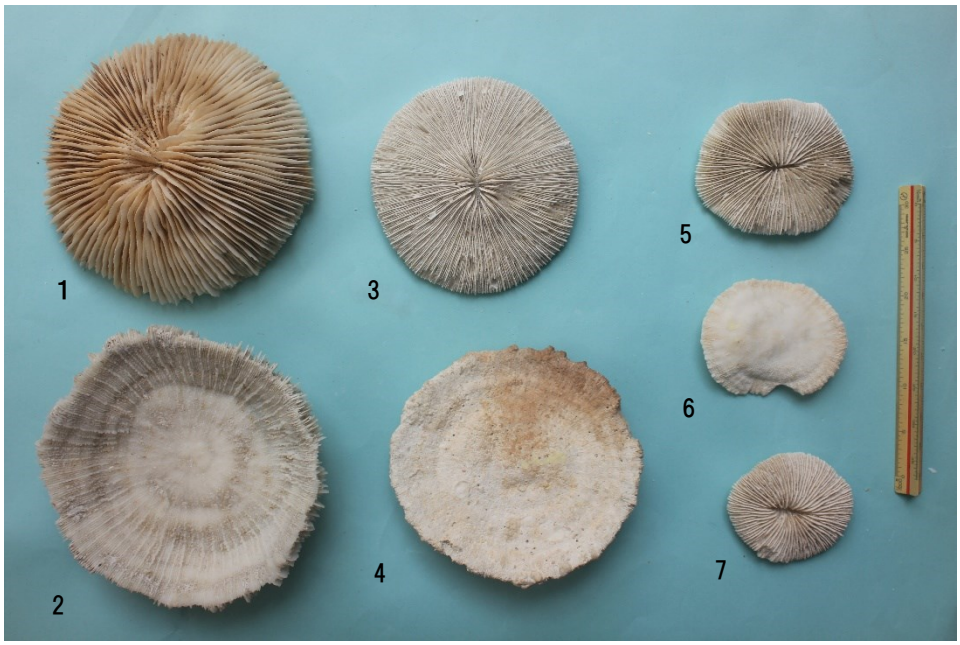


1. 1-C-24
2. 1-C-11
3. 1-C-17
4. 1-C-16
5. 1-C-16
6. 1-C-10
7. 1-C-12

ミドリイシ科のなかまに酷似する鹿角状の樹枝状群体の一部

【図版６】　サンゴ類③

1. 1-C-2(裏)
2. 1-C-2(表)
3. 1-C-1(裏)
4. 1-C-1(表)



1. 1-C-3(表)
2. 1-C-3(裏
3. 1-C-5(表)
4. 1-C-5(裏)
5. 1-C-4(表)
6. 1-C-4(裏)
7. 1-C-4

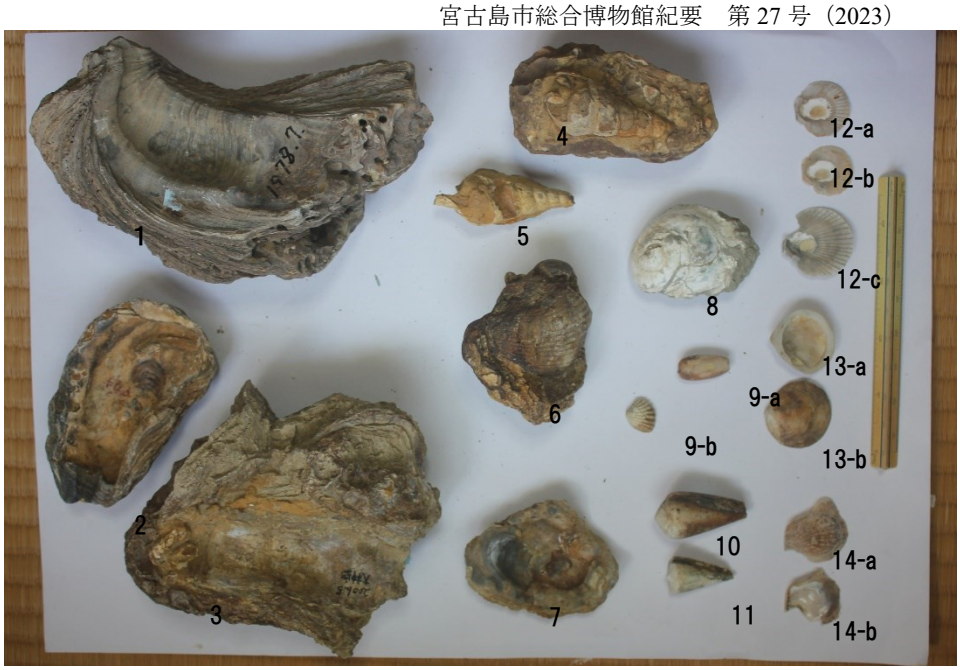
〈南静園海岸露頭〉

石灰藻球遺骸

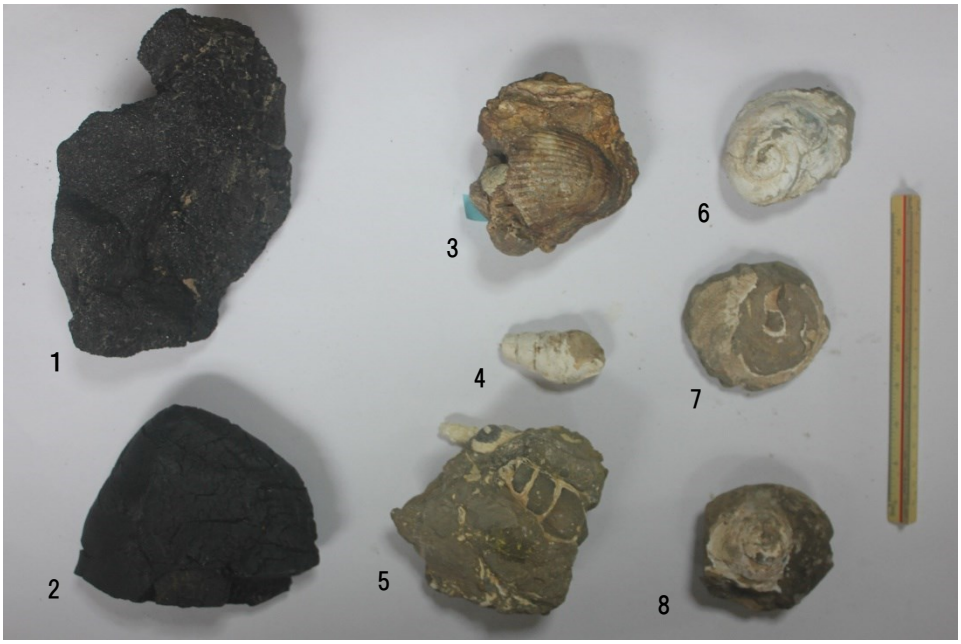
石灰藻石灰岩に含まれる紅藻類、ラン藻類、緑藻類など石灰質を分泌するもので球状にかたまった石灰藻球遺骸。内部は空洞化しているのが多い。

【図版７】　二枚貝その他

1. 4-B-1
2. 4-B-9
3. 4-B-10
4. 4-A-9
5. 4-A-8
6. 4-B-7
7. 4-B-11
8. 4-A-8
9-a,b. 4-B-4
10. 4-A-7
11. 4-A-7
12-a,b,c. 4-B-6(表裏)
13-a,b. 4-B-13 (表裏)
14-a,b. 4-B-6 (表裏)



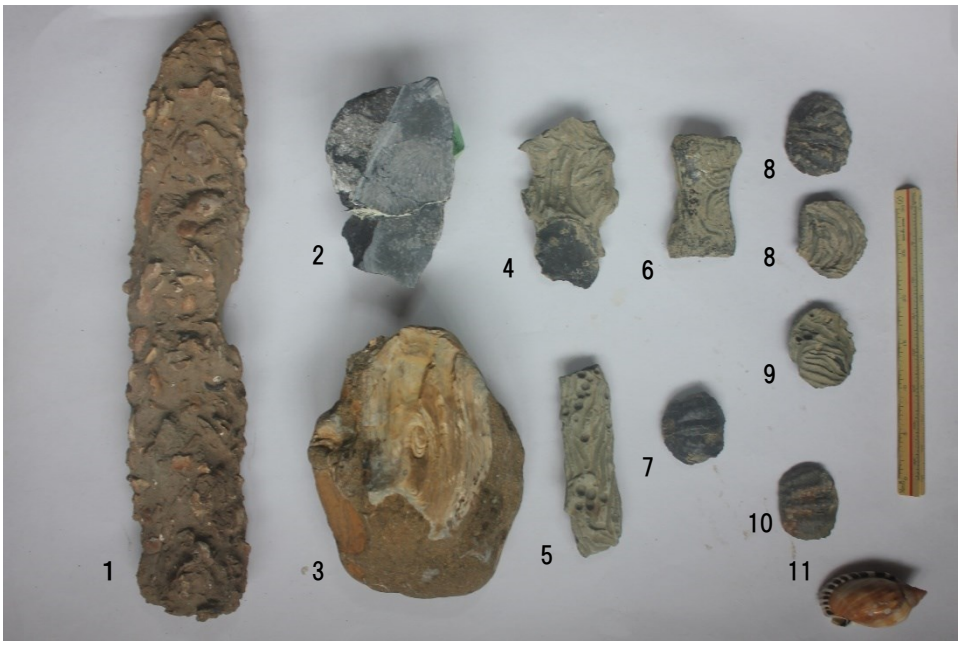
1. 亜炭
2. 亜炭
3. 4-B-7(内型)
4. 4-A-2
5. 4-A-2(内型)
6. 4-A-9(内型)
7. 4-A-11(内型)
8. 4-A-11(内型)



1. 4-C-1
2. 4-C-15
3. 4-C-6
4.
5.
6.
7.
8.
9.
10.
11.

4-C-29
・泥岩に藻類生痕化石のような模様がある
・バクテリアが関与して形成されたしわ状微細地形である。

12. 現生のヒナヅルガイ(参考品)



【図版８】　化石密集岩等

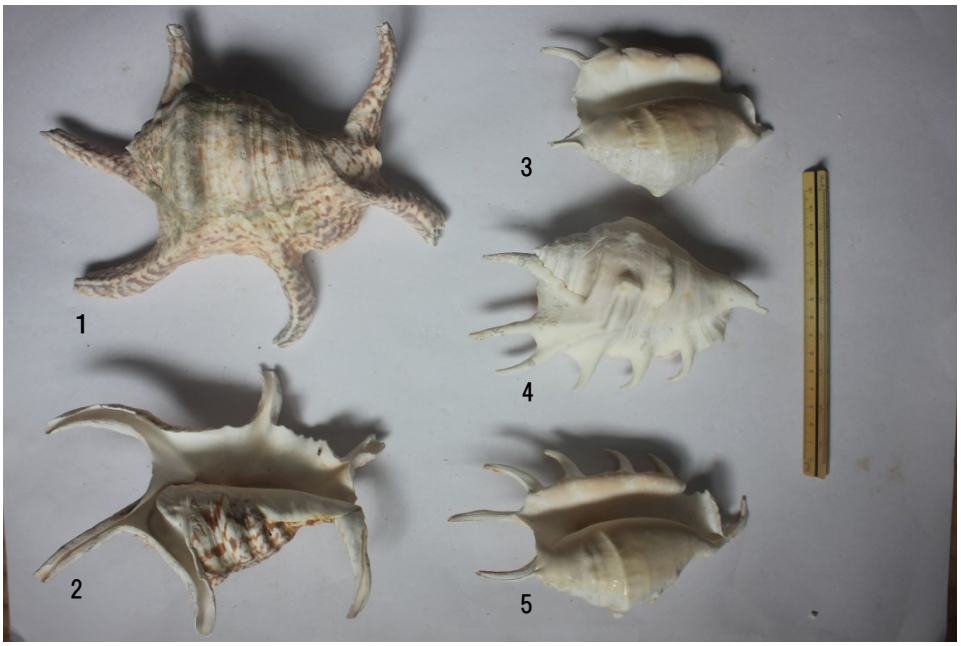
5-A-1~12
化石密集岩塊
　二枚貝類、巻貝類を多数含有する。

4-C-15
岩板状化石密集岩
　ロウソクツノガイ、ミカドツノガイ、ハリツノガイなどが密集

4-C-21, 22
岩板状化石密集岩
　巻貝類などの化石が密集した岩石

【図版９】　巻貝類その他

1. 3-C-7(裏)
2. 3-C-7(表)
3. 1-C-5(裏)
4. 1-C-5(表)



1. 1-A-98(裏)
2. 1-A-98(表)
3. 1-A-118(裏)
4. 1-A-118(表)
5. 1-A-118(裏)

1. 5-A-15
2. 5-A-16
3. 5-A-12
4. 5-A-12
5. 5-A-13
6. 5-A-14
7. 5-A-14
8. 5-A-8
9. 5-A-3
10. 5-A-5
11. 5-A-5